

# 目 次

まえがき..... i

1. 序 論 ..... 金子正夫 ... 1

## I 光合成と光触媒化学

2 光合成反応と人工モデル化 ..... 金子正夫 ... 6

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1 光合成反応 6         | 5 電荷移動システム 14  |
| 2 水の酸化触媒反応 10     | 6 人工光合成に向けて 14 |
| 3 光励起状態の電子移動 11   | 文 献 15         |
| 4 二酸化炭素の還元触媒反応 12 |                |

3 光合成モデル錯体による光電荷分離 ..... 青野重利, 大倉一郎 ... 17

- |                                    |                                      |
|------------------------------------|--------------------------------------|
| 1 ポルフィリン2量体を用いた光誘起電子<br>移動反応 17    | 3 ビオロゲン結合型ポルフィリンを用いた<br>光誘起電子移動反応 23 |
| 2 キノン結合型ポルフィリンを用いた光誘<br>起電子移動反応 18 | 文 献 25                               |

## II 光触媒としての金属錯体

均一系金属錯体の光触媒作用とエネルギー変換 ..... 斎藤泰和 ... 28

- |                              |        |
|------------------------------|--------|
| 1 遷移金属錯体のアルカソ光脱水素触媒<br>作用 28 | 媒作用 32 |
| 2 遷移金属錯体のアルコール光脱水素触          | 文 献 37 |

## 5 不均一系の光触媒作用

5.1 銅イオン触媒の光触媒作用——キャラクタリゼーション, 励起状態,  
NO 光触媒分解 ..... 松岡雅也, 根岸信彰, 山下弘巳, 安保正一 ... 38

- |   |  |
|---|--|
| 1 $\text{Cu}^{2+}/\text{ZSM}-5$ 試料と $\text{Cu}^+/\text{ZSM}-5$ 触媒<br>の調製 39 | 製した $\text{Cu}^+/\text{SiO}_2$ 触媒の励起状態 45    |
| 2 $\text{Cu}^+/\text{ZSM}-5$ 触媒の励起状態 42                                     | 5 $\text{Cu}^+$ イオンを光触媒とする NO の直接<br>分解反応 48 |
| 3 $\text{Cu}^+/\text{ZSM}-5$ 触媒と NO の相互作用 44                                | 文 献 50                                       |
| 4 イオン交換およびゾル-ゲル法を経て調  |  |

### III 半導体の光触媒作用

<b>6 半導体の電子構造と光電子移動過程</b>	中林誠一郎, 吉良 爽…52
1 半導体微粒子の光吸収 52	56
1.1 半導体超微粒子の電子構造 52	2. 半導体微粒子表面と強く相互作用する電子 移動反応 58
1.2 半導体微粒子に閉じ込められた電子・正孔 の挙動 53	2.3 半導体微粒子内に発生した電子・正孔の濃 度変化 59
1.3 半導体微粒子の振動子強度と非線形光学効 果 55	2.4 半導体微粒子上での光反応の特徴と今後の 展望 60
2 半導体微粒子表面での電子移動 56	文 献 60
2.1 半導体微粒子表面と溶液との界面での反応	
<b>7 半導体の光触媒作用</b>	
<b>7.1 半導体超微粒子の光触媒作用</b>	野坂芳雄…62
1 半導体超微粒子の電子状態 62	4 表面電荷移動反応 65
2 半導体超微粒子の種類 64	5 光触媒作用の粒径依存性 66
3 光誘起電子・正孔の捕捉 64	文 献 67
<b>7.2 金属担持半導体の光触媒作用</b>	原田久志…69
1 金属担持半導体に対する2つの立場 69	2.2 担持法と光触媒活性 72
1.1 光電気化学的立場 70	3 金属担持効果 72
1.2 触媒化学的立場 70	3.1 反応活性の変化 73
2 各種担持法による金属担持半導体の調製 と反応性 71	3.2 反応選択性 74
2.1 半導体への金属担持法 71	文 献 76
<b>7.3 半導体膜の光触媒作用</b>	箕浦秀樹…79
1 粉末系から電極系へ 80	3 薄膜光電極に関するその他の最近の話題 84
2 アズペンゼンからの2-フェニルインダ ゾールの合成反応の例 81	文 献 85
<b>7.4 有機高分子半導体の光触媒作用——パラフェニレン誘導体の 光増感レドックス反応</b>	柳田祥三, 和田雄二…86
1 ポリパラフェニレンの不均一系光触媒作 用 86	2 二酸化炭素の光還元への展開 90
1.1 水の光還元水素発生触媒作用の発見 86	2.1 $p$ -クオーターフェニルを光触媒とする $\text{CO}_2$ 還元 90
1.2 PPPを光触媒とする有機化合物の可視光還 元 87	2.2 OPP-3/コバルトサイクラム錯体系の光 $\text{CO}_2$ 還元 91
1.3 ナノスケール PPPの光触媒作用——オリゴ パラフェニレンの光増感レドックス反応 88	3 水の光酸化——含フッ素 PPP の光触媒 作用 93

4 今後の展開 94	文 献 95
8 半導体光触媒による有機合成 ..... 大谷文章...96	
1 半導体の光触媒作用 96	3 酸化と還元が複合した光触媒反応 100
2 半導体粉末を懸濁させた系での光触媒反応 97	4 立体選択性的有機合成反応への展開 102 文 献 103
<b>9 水の光触媒分解</b>	
<b>9.1 粉末半導体光触媒による水の光分解 ..... 佐藤真理... 106</b>	
1 半導体による水の光分解のメカニズム 106	4 半導体光触媒による水の完全光分解の例 110 文 献 111
2 半導体の安定性と水の光分解 108	
3 水素発生助触媒の必要性と逆反応 108	
<b>9.2 トンネル構造をもつ酸化物を用いた光触媒による水の分解反応 ..... 井上泰宣... 113</b>	
1 PbNb <sub>2</sub> O <sub>6</sub> 酸化物を用いた光触媒 113	3 BaTi <sub>4</sub> O <sub>9</sub> 酸化物を用いた光触媒 116 文 献 120
2 M <sub>2</sub> Ti <sub>n</sub> O <sub>2n+1</sub> を用いた光触媒 114	
<b>9.3 層状化合物による水の光分解 ..... 堂免一成... 121</b>	
1 層状化合物 K <sub>4</sub> Nb <sub>6</sub> O <sub>17</sub> を用いる水の完全光分解 121	4 層間架橋した層状ペロブスカイト触媒 126
2 Ni 搾持 K <sub>4</sub> Nb <sub>6</sub> O <sub>17</sub> 光触媒の構造および反応メカニズム 123	5 可視光応答性をもつ光触媒——RbPb <sub>2</sub> Nb <sub>3</sub> O <sub>10</sub> 127 文 献 128
3 層状ペロブスカイト型複合酸化物 124	
<b>10 光半導体触媒の応用 ..... 藤嶋 昭... 129</b>	
1 最近の国際的研究状況 129	4 快適空間をつくり出す光触媒建材 132
2 光触媒が応用される領域 130	5 医学的応用の可能性 135 文 献 138
3 最近の代表的応用研究から 130	
<b>IV 環境問題と光触媒</b>	
<b>11 大気環境と光触媒 ..... 指宿堯嗣... 141</b>	
1 ガス-粒子状物質不均一化学反応の実験手法 142	化学反応 143 2.1 粒子状物質の光触媒作用 143
1.1 パッチ式実験装置 142	2.2 撥発性炭化水素の不均一化学反応 143
1.2 流通式実験装置 142	2.3 撥発性有機ハロゲン化合物 146 トリクロロエチレンとテトラクロロエチレ
2 ガス状有機化合物と粒子状物質の不均一	